

事務事業名		史跡等公有化事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画記載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画記載事業																											
政策体系	政策名	06 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間		予算科目																											
	施策名	30 地域文化の伝承と創造				会計	款	項	目																								
	基本事業名	01 文化財の保存と活用				01	10	05	02																								
根拠法令		文化財保護法		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		11																											
所属	部課名	教育委員会事務局生涯学習課		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)																													
	課長名	江刺雄輝		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】																													
	係名	文化財係	電話	27-3111	25 年度～ 28 年度																												
	担当者	村田匠	内線	292	※全体計画欄の総投入量を記入																												
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																													
<p>・国指定史跡の公有化を行う事業。主な事業内容は次のとおりである。</p> <p>①地権者説明会の実施、②アンケートによる意向調査、③史跡指定範囲内市有地の権利調査、④筆界確定測量調査(委託)、⑤不動産鑑定評価(委託)、⑥補償額算定調査(委託)、⑦用地交渉、⑧所有者変更登記・地積更正登記・分筆登記</p> <p>・事業費は、測量調査委託、不動産鑑定評価委託、補償額算定委託、土地購入費、立竹木・建物取得補償等に支出される。</p>				<table border="1"> <tr> <td rowspan="7">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="4">事業内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>128,000</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>32,000</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>160,000</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>延べ業務時間</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>人件費計(B)</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>176,000</td> </tr> </table>				総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金	128,000	都道府県支出金		地方債		その他		一般財源	32,000	事業費計(A)	160,000	人件費	正規職員従事人数	2		延べ業務時間	4,000		人件費計(B)	16,000		トータルコスト(A)+(B)	176,000
総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金	128,000																														
		都道府県支出金																															
		地方債																															
		その他																															
	一般財源	32,000																															
	事業費計(A)	160,000																															
	人件費	正規職員従事人数	2																														
	延べ業務時間	4,000																															
	人件費計(B)	16,000																															
	トータルコスト(A)+(B)	176,000																															

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
アンケートによる意向調査、購入予定地の測量調査・評価額鑑定・補償額算定		ア	説明会の実施回数
			件
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
購入予定地の測量調査・評価額鑑定・補償額算定		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
史跡指定範囲内の用地		名称	
		単位	
		カ	測量調査・鑑定評価件数
			筆
		キ	測量調査・鑑定評価面積
			m ²
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
史跡の公有化		名称	
		単位	
		サ	取得件数
			筆
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		シ	取得面積
史跡が開発行為等から保護される			m ²
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度		25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円	23,325	21,585	33,179	24,000
		都道府県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	5,831	6,464	8,295	6,000
		事業費計(A)	千円	0	29,156	28,049	41,474
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000
		人件費計(B)	千円	0	4,000	4,000	4,000
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	33,156	32,049	45,474
⑤活動指標	ア	件		1	1	0	0
	イ						
	ウ						
⑥対象指標	カ	筆		10	11	7	8
	キ	m ²		10,713	17,574	5,156	8,509
	ク						
⑦成果指標	サ	筆		4	10	7	8
	シ	m ²		4,078	16,224	5,156	8,509
	ス						

事務事業ID	1264	事務事業名	史跡等公有化事業
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	東日本大震災の後、住居の高台移転先として国指定史跡蛸ノ浦貝塚内の土地を利用したいとの申出があったことから、史跡を開発行為から保護し、適正な保護活用を行うため、また、史跡に指定された土地に課する制約によって地権者に生じる損失を補填するため、指定地内の土地を買い上げることとした。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・無駄を省き、効率的に事業を実施してほしい(地権者から)。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 史跡の保存が図られることは、地域文化の伝承と創造のもととなり、豊かな心を育む人づくりの推進に結びつく。 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 文化財保護法で、公共の関与が示されているため。 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 保存管理計画及び意向調査の結果に基づき選定した用地を取得した。 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 事業の目的について地権者の理解が得られるよう、積極的に働きかける必要がある。 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 購入予定地は、売却希望のあった土地から、予算や条件によって年度ごとに選定しているため、中断された場合公平性を欠くこととなる。 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 史跡の公有化を行う事業は、これのみである。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 事業費を削減した場合、事業が遅滞することとなり、公平性・妥当性が損なわれる。 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 一般事務職員2名(専任)が他の文化財事業と並行して事務事業を行っており、これ以上の削減は事業の停滞を招く。 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 最終的に売却希望のあった土地は全て購入する予定である。また、公有化は公共の財産である史跡の適正な保護活用に資すること、史跡指定による損失を補填する意義があることなどから、史跡指定地内の地権者を優遇するものではない。 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

事務事業ID	1264	事務事業名	史跡等公有化事業
--------	------	-------	----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																													
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>・ 史跡蛸ノ浦貝塚において、10筆、16,224㎡を公有化した。</p> <p>・ 購入予定地であった1筆については、相続問題が発生したことにより、取得できなかった。</p>																		
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																													
<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>・ 売却希望のあった7筆について、相続関係人の意向等を慎重に判断し、効率的に事業を実施する。</p>		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。</p> <p>(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持	●		×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																											
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																															
成果	コスト																														
	削減	維持	増加																												
向上																															
維持	●		×																												
低下		×	×																												
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																															
<p>・ 迅速、効率的に事務を行うことで、不測の事態に対応する余裕を残す必要がある。</p> <p>・ 今後の史跡の保護保存を図るため、この事業を継続する必要がある。</p>																															

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	生涯学習課長	江刺雄輝
---------------	-------	--------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																															
<p>① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																															
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																													
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>史跡公有地の定期的な現地確認等を行い、適切に管理する必要がある。</p>																		
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																													
<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>史跡公有地の刈払い回数の増加や、天然記念物樹木の保存状態への対応など、文化財の適切な維持に努める。</p>		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。</p> <p>(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持	○	●	×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																											
事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																															
成果	コスト																														
	削減	維持	増加																												
向上																															
維持	○	●	×																												
低下		×	×																												

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
